

第8回(平成22年度)応募要領

「配食用小型電気自動車寄贈事業」

助成の趣旨

高齢化が進む中、地域で住民の方々が主体的に行う福祉活動はますます重要性を増していますが、とりわけお年寄りへの配食サービス活動は声掛けを通じた友愛活動も兼ねており、極めて意義深いものといえます。

(財)みずほ教育福祉財団ではこの高齢者向け配食サービス活動を支援するため、みずほフィナンシャルグループ役員からの特別寄付金を原資に、高齢者向け配食サービスを行っているボランティアグループ(以下活動グループという)に対して、配食用小型電気自動車(通称みずほ号)の寄贈を行っています。

応募要項

- 主催 財団法人 みずほ教育福祉財団
- 後援 \*社会福祉法人 全国社会福祉協議会  
\*全国老人給食協力会
- 助成内容・金額 ① 配食用小型電気自動車(1グループ1台、10グループ程度の見込み)・・・自動車仕様等は別紙ご参照。  
② 1台 総額110万円を限度とする(車両登録費、ロゴ記載費、荷台改造費を含む)。
- 助成対象 以下の条件を満たすもの。  
①原則週1回以上の配食活動を行っているボランティアグループ(NPO等非営利団体・法人を含むが、行政等から給配食事業の委託を受けているもの、および社会福祉協議会は対象としない)。  
② \*都道府県・政令指定都市の社会福祉協議会および各管内の市区町村社会福祉協議会の推薦を受けたもの。  
\*全国老人給食協力会の会員で、同協会の推薦を受けたもの。
- 応募方法 ① 所定の申込書に必要事項を記入の上、都道府県・政令指定都市社会福祉協議会および各管内の市区町村社会福祉協議会または全国老人給食協力会の推薦を受ける。  
② 都道府県・政令指定都市社会福祉協議会および各管内の市区町村社会福祉協議会、全国老人給食協力会経由当財団又は当財団に直接締切日までに申込書を送付。

- 応募締切り 平成22年6月30日(水)(財団必着)
- 助成決定と通知 平成22年7月開催予定のみずほ教育福祉財団選考委員会にて決定し、8月上旬に寄贈先活動グループへ書面にて通知。
- 寄贈車両の贈呈 平成22年10月以降、各活動グループの拠点にて贈呈式開催を予定。
- 問い合わせ、申込用紙請求先 ①全国老人給食協力会 事務局  
tel:03-5426-2547、 fax:03-5426-2548、 e-mail:info@mow.jp  
②都道府県・政令指定都市社会福祉協議会および各管内の市区町村社会福祉協議会  
③みずほ教育福祉財団 (tel:03-3596-4532 fax:03-3596-4531 福祉事業部 藤井)  
(その他)  
★ 寄贈の車両には、「みずほ号」「寄贈(財)みずほ教育福祉財団」「活動グループ名」が記載されます。

財団法人 みずほ教育福祉財団  
みずほ教育福祉財団は、旧第一勧業銀行(現みずほフィナンシャルグループ)の合併・新発足を記念し、初等中等教育・社会福祉の発展に寄与することを目的として、財団法人「はあと記念財団」の名称で昭和47年3月に設立。  
みずほフィナンシャルグループの発足に伴い、平成14年8月に現在の名称に変更いたしました。  
〒100-0011  
東京都千代田区内幸町1-1-5 みずほ銀行本店内  
財団法人 みずほ教育福祉財団 理事長 森 信博  
(担当: 福祉事業部 藤井)  
Tel:03-3596-4532 Fax:03-3596-4531 E-mail:FJP36105@nifty.com

【個人情報保護に関する事項】

- 当財団がこのプログラム「配食用小型電気自動車寄贈事業」の助成に関して取得する個人情報は、選考作業や助成可否の通知など、本申請に関する業務に必要な範囲に限定して取扱います。
- 当財団は本件助成が決定した場合、決定者に関する情報を一般公開いたしません。
- 個人情報に関する窓口は次の通りです。  
(個人情報担当) 財団法人 みずほ教育福祉財団 事務局 (電話) 03-3596-4531

平成22年度 配食用小型電気自動車

助 成 申 込 書

平成22年 月 日

財団法人 みずほ教育福祉財団 理事長 森 信博 殿  
 私は、貴財団作成の応募要領記載事項に同意して、申請いたします。

|                |   |        |  |
|----------------|---|--------|--|
| 1. 団体・グループ名称   | (ふりがな)                                      |        |  |
| 2. 代表者名(職名・名前) | (ふりがな) <span style="float: right;">印</span> |        |  |
| 3. 所在地         | (郵便番号)                                      | (ふりがな) |  |
|                |   |        |  |
| 4. 連絡責任者名      | (ふりがな)                                      |        |  |
|                | (電 話)                                       | (FAX)  |  |
| 5. 申請理由        |   |        |  |
| 6. 推薦理由        | 代表者名  | 公印     |  |
|                | 担当者名  |        |  |
| 社会福祉協議会        | TEL   | FAX    |  |
| センター           |   |        |  |
| 全国老人給食協力会      |   |        |  |

申請グループ・団体の概要

|                             |   |              |           |
|-----------------------------|---|--------------|-----------|
| 設 立                         | 昭和・平成 年 月   | サービス開始時期     | 昭和・平成 年 月 |
| 利用 者 数                      | (数回利用していても一人は1人と計算)<br>人  | ボランティア協力者    | 人         |
| 主 な 事 業 内 容                 |   |              |           |
| 活 動 形 態<br>( )に〇印<br>下線部に記入 | *会食 (朝) 週 回 曜日  | 1回について供食数約 食 |           |
|                             | (昼) 週 回 曜日  | 1回について供食数約 食 |           |
|                             | (夜) 週 回 曜日  | 1回について供食数約 食 |           |
|                             | *配食 (朝) 週 回 曜日  | 1回について供食数約 食 |           |
|                             | (昼) 週 回 曜日  | 1回について供食数約 食 |           |
|                             | (夜) 週 回 曜日  | 1回について供食数約 食 |           |
|                             | *その他 (現状の配食手段ならびに車種・台数も記入してください)  |              |           |
| 衛 生 管 理                     | 保健所など公的機関の検査有無 (あり・なし)<br>ありの場合——定例・非定例検査 (定例・非定例)<br>あり・定例の場合——回数・内容など記載願います                                     |              |           |
| 添 付 書 類                     | 1. 平成21年度収支決算書<br>2. 平成22年度収支予算書・事業計画書<br>3. 活動内容パンフレットなど<br>4. その他活動内容についての参考資料<br>3. 4. は、準備できるものにつきましてご提出ねがいます |              |           |

## <電気自動車『みずほ号』>

小型電気自動車『みずほ号』のご紹介を致します。

| 平成21年度現在地域別寄贈先 |      | 合計70台 |       |
|----------------|------|-------|-------|
| 場所             | 寄贈台数 | 場所    | 寄贈台数  |
| 東京             | 23   | 静岡    | 静岡市1  |
| 神奈川            | 横浜市3 | 愛知    | 2     |
|                | 川崎市3 | 岐阜    | 1     |
| 千葉             | 2    | 福井    | 1     |
| 埼玉             | 2    | 滋賀    | 1     |
| 栃木             | 1    | 奈良    | 2     |
| 茨城             | 2    | 大阪    | 大阪市4  |
| 長野             | 1    |       | 堺市1   |
| 新潟             | 1    |       | その他4  |
| 青森             | 1    | 兵庫    | 4     |
| 岩手             | 1    | 徳島    | 2     |
| 宮城             | 仙台市2 | 広島    | 広島市2  |
| 福島             | 1    | 福岡    | 北九州市1 |
|                |      | 佐賀    | 1     |



### <主要諸元>

|            |   |
|------------|---|
| 車両メーカー     | トヨタ車体株式会社   |
| ベース車両      | コムスロングベアシックタイプ(AK15E-PC)  |
| 付属品        | エムコオリジナルリヤBOX   |
| 車両重量       | 約415kg(BOX装着時)  |
| 種別         | 第一種原動機付自転車(ミニカー)  |
| 全長         | 2365mm  |
| 全幅         | 955mm   |
| 全高         | 1600mm  |
| 燃料の種類      | 電気  |
| 最高速度       | 約50km/h(法定制限速度は60km/hです。)   |
| 1充電走行距離    | 市街地走行45km程度   |
| 道路交通法上の扱い  | 自動車扱いになります。2段階右折やヘルメット着用の義務はありません。原付バイク同様、駐車禁止罰則対象車になります。1人乗りです。2人乗り行為は違反だけでなく危険を伴う為絶対に行わないで下さい。  |
| 運転に必要な免許   | 普通免許が必要です。  |
| 道路の何処を走れるか | 車道(高速道路、自動車専用道路は除く)   |
| 車検は必要か     | 不要です。   |
| 車庫証明は必要か   | 不要です。   |
| 保険は        | 自賠責保険:1年 6,960円<br>任意保険:通常の任意自動車保険を付保します。   |
| 税金は        | ミニカーの区分に入るので年額2,500円かかります。  |
| バッテリーについて  | EV専用の密閉型バッテリーを装備。<br>動力用にはメインバッテリー(12V×6個)、補機バッテリー(12V×1個)<br>充電方法:家庭用のAC100Vで充電できます。<br>標準充電時間:13h程度(充電中に13A使用します。)<br>基本寿命:1日の走行距離により異なりますが、ご使用から2年前後で初期性能の70%前後まで蓄電能力が低下します。<br>(温度環境、充電の仕方、放電の深さ、充放電の休止期間の保管の仕方が変わります。) |
| 登坂能力       | 12度(普通の坂道なら問題なく走ります。但し坂道の走行時には速度が落ちます。)   |
| 電気料金       | 0から満充電までおよそ90円程度(電気契約や充電状況により異なります。)  |

### <ご使用上の注意点>

- ・電気自動車の為、走行中は車両から音がでません。普通車と同様クラクション機能はついておりますが、自転車用のベル等を取り付け、通行人に車の存在をアピールするユーザー様もおります。
- ・エアコンは付いておりませんので、フロントガラスが曇る場合は雑巾等で拭いてください。
- ・冬場はバッテリーの活性が下がりますので、走行距離が短くなります。
- ・雪道の走行は、あまり向いておりません。車幅が狭い為、積雪時、道路のわだちには、はまってしまうことがあります。

### <ご導入団体の使用状況>

- ・ご高齢者へのお弁当配達。
- ・会報の配布
- ・配食利用者の集金
- ・配食先の調査(一人暮らしの老人への挨拶訪問)
- ・食事材料の買出し。

### <ご導入後の感想>

- ・「団体の玄関に置いてあるので通る人が立ち止まってみていく。信号待ちのときいい車ですねと声を掛けられる。」
- ・「新聞で紹介されたこともあり、目立つデザインなので街中でよく声を掛けられる。コミュニケーションが広がった。」
- ・「宅配している家庭の近所からお弁当の注文や質問を受けることが多くなった。」
- ・「町内のお祭りで展示した。団体のステッカーが貼ってあるので活動のPRになる。」
- ・「地域の人に声を掛けられ、環境にやさしい電気自動車である事が団体のイメージアップになっている。」
- ・「団体の活動を知っている人からみずほ銀行様との関わりを質問された。地域のボランティアの輪を拡げたいと思っている。」